



高志台

学園だより

高志台 (こうしだい)

古代、新潟県を含む日本海側の一帯は、“こしのくに” (越の国・古志の国・高志の国) と呼ばれていました。
学生に高い志をもってほしいとの願いと歴史上の地名とを関連させて学校のある台地を「高志台 (こうしだい)」と命名しました。

CONTENTS

入学おめでとう	02
新入生を迎えて	03-04
新入生学級担任からのメッセージ	05-06
新入生のための施設紹介	07
2020行事予定	08-09
学生会長・寮長から新入生へのメッセージ	10
学生会役員紹介、学生会役員からのメッセージ	11
各クラブから一言メッセージ	12-13
特集 新規事業・教育プログラムの紹介	14-15
TOPICS	16
令和2年度第1学年入学者選抜実施報告	16



独立行政法人国立高等専門学校機構

長岡工業高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Nagaoka College

〒940-8532 新潟県長岡市西片貝町888 <http://www.nagaoka-ct.ac.jp/>

入学おめでとう



校長 原田 信弘

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。長岡工業高等専門学校教職員ならびに在校生を代表して心よりお祝いを申し上げます。

今年度、準学士課程に215名の入学生を迎え、専攻科に進学した42名を加えて、総勢257名が新たに本校の一員として学ぶことになりました。準学士課程の入学者には、従来からの編入制度による4年への編入生が1名、3年への編入生が5名います。3年への編入はモンゴル2名とマレーシア、ベトナム、ルワンダからの留学生です。また、タイ国と結ばれた制度で、今年度はチュラポーン王女サイエンスハイスクールから2名が入学しました。

皆さんが本校を選び、未来をきりひらく、感性豊かで実践力のある創造的技術者を目指されたことに敬意を表します。皆さんの高専生活を実り豊かにするために、高専で学ぶことの意義と、皆さんに心がけて頂きたいことをお話したいと思います。

高専は、入学する年齢は高校と同じですが、大学と同じ高等教育機関です。皆さんを生徒ではなく学生と呼ぶのはそのためです。高等教育機関として中学を卒業した早い段階から技術者教育をする高専は日本独自の制度です。歴史的には、産業界からの強い要望で58年前に発足し、長岡高専はその一期校として設置されました。高専に期待されたことは、大学のようなアカデミズムの追求ではなく、実践的な技術者の育成です。高専はこれまでその使命を十分に果たしてきました。高専の卒業生が、世界の奇跡と言われる戦後の日本の高度経済成長に大きく貢献したことは良く知られています。

今日、人工知能やモノのインターネットと呼ばれるIoTなどの台頭により、科学技術の進歩は、これまで経験したことがないスピードで変化しています。この歴史的な大変革を迎えている今、高専の実践的な技術者教育が改めて国内外で大きく注目され、期待されています。単に実践的なものづくりができる技術者ではなく、幅広い基礎知識を駆使して、広く社会の課題を解決するソーシャルドクター（社会のお医者さん）としての能力が期待されています。

工学基礎学力の習得は技術者にとって非常に重要です。また進学を含めた進路選択にも関係しますので、一生懸命勉学に励んでください。文部科学省の最近の統計データによると、学業成績と卒業後の社会的評価との相関があるのは当然ですが、興味深いことは、在学時代の友人満足度とものづくり能力が学業成績と同程度に、社会的評価と相関があったことです。

近年は、産業界の技術開発では専門分野の壁が無くなりつつあります。今日の技術開発の特徴は、例えばiPadやiPhoneの開発のように、既存の様々な技術を組み合わせで新しい価値を創造する方向に移行しています。農工連携や医工連携も異分野融合型の技術開発と呼ばれ、複合・融合型社会の到来とも言われています。つまり、今日の技術者には他の専門分野の技術者と協力してものづくりする能力が期待されているのです。

だから皆さんは、長岡高専で良い友達を沢山作って、色々なことに挑戦してください。

長岡高専は全国の高専に先駆けて、学科や学年の壁を取り払った様々な制度を授業や課外活動に導入しています。例えば、意欲ある人は一年生でも研究に参加できますし、学生が地域の企業の課題解決に挑戦する取り組みもあります。皆さんが色々なことに思い切り取り組んで、個性に応じて成長されることを期待します。

最後に、もう一つ大切なことは、皆さんは高等教育機関の学生として、受け身ではなく主体的に学業に取り組むことが求められます。皆さんは、新学期に入った途端、授業が中学校に比べて速く進むことに少し驚き、つまづくこともあるでしょう。その時、自分に能力が無いと思わないでください。理解の仕方や理解の速さは人それぞれ異なります。わからないときはどんどん先生に質問してください。友達同士で教え合うことや先輩に聞くのも効果的です。勉強の仕方のコツを掴んで努力することが重要です。また、高専生活では悩むことも度々あるでしょう。しかし、挫折や失敗を経験して克服することが大きな自信となります。困ったときは遠慮しないで教員や職員に相談してください。

皆さんの先輩は、本校のこの地を「高い志を育む丘」の意味を込めて「高志台（こうしだい）」と名付け、研鑽に励んできました。先輩の想いを受継ぎ、高志台で充実した日々を過してください。皆さんの高専生活が充実したものとなりますよう心から願っています。

新入生を迎えて



「変わっているね」は褒め言葉

副校長（総務主事） 鈴木 秋弘

入学おめでとうございます。皆さんそれぞれが、夢・希望をもってこの「高志台」に来てくれたと信じています。新潟県の中学3年生が約20,000人、その内、長岡高専の入学数が約200人です。約1%の割合です。みなさんは、「合格＝選ばれた」と思っているかもしれませんが、それは違います。自らの意志で長岡高専を選択し、この高志台に来たのです。自分の気持ちを忘れないでください！

長岡高専の3つのポリシー（アドミッション、ディプロマ、カリキュラム）を確認してください。3Pは学科毎に違いますし、時代と共に変化も要求されます。長岡高専の教職員は、みなさんにいろいろな「仕掛け」を提供します。その仕掛けを利用するもしないも自分の判断です。長岡高専ではあれこれ指図はされませんし、しません。「指示待ち」にならないでください！

長岡高専は、よく「自由だ」といわれます。でも結構オーソドックス・マニュアル的（誰かや世の中の当たり前）に生きていませんか？ 自由って、自分の考えで行動し、それに完全に責任がとれることだと思います。難しいから何もしないより、自分のアイデアで勝負してください。

最後に、高専では「好き（得意）なこと」をとことん追求してください。そうすれば、苦手なことも普通くらいになるでしょう！ その時、人と違った考え、方法で「変わっているね」と言われるくらいに自分で考えてみてください。失敗しても大丈夫、それが「あなたの夢」の実現につながります。



賢者とは楽しみを知る人

副校長（教務主事） 田中 聡

入学おめでとうございます。これから始まる高専生活がみなさんにとって最高の時間となるよう精一杯お手伝いさせていただきます。

ところで、学校というところは、真面目で向上心にあふれ、真摯に努力する人を高く評価します。しかし、何事も過ぎたるは及ばざるがごとし、です。真面目すぎで自らを追い詰めるばかりでは、なかなか思ったような結果を得ることはできないものです。もともと「新しいことを学ぶこと」や「ともに学ぶこと」は楽しい営みのはずなのですが、そのことがしばしば忘れられてしまうようです。教員も学生も真面目であるがゆえに陥る落とし穴なのだと思います。

オランダの哲学者スピノザは言っています。賢者とは楽しみを知る人、他人を害することなく、いろいろな物事を楽しめる人のことだと。どうやら私たちの真摯な努力の方向は、学ぶことは楽しいという原点を見失わないことに向けられなければならないようです。また、学校は賢者を育む場所でなければならないと言われているようでもあります。新入生を迎えるにあたり、このことをみなさんとともに胸に刻んでおきたいと思います。



新しい自分を生み出そう

校長補佐（学生主事） 猪平 直人

ご入学おめでとうございます。皆さんの入学を心から歓迎します。本校は自由な校風だといわれますが、それは何をしてもいいということではありません。本校は「自主自律」ということを重んじてきました。長岡高専の学生となった皆さんは、してよいこと・してはいけないことを自ら判断し、自覚して行動する必要があります。入学式の宣誓文「自らの行動については、その責任を負う」は、実はなかなか重い誓いなのです。

「自分」とは、探すよりもむしろ「作る」ものだと思います。特に新入生の皆さんは、まさに「自分作り」の真っただ中にいます。本校では学生会などの活動において、学生が主体となって企画運営を行ってきました。それ以外にも、近年は、学生の「したいこと」を支援する取り組みが増えてきています。学生生活を通じて自分に何ができるか、まずは様々な機会をとらえて飛び込んでみてください。人と関わり、生き生きと活動する中でこそ、新しい自分や、将来の目標が見えてくるはずです。それは、思いもよらない姿かもしれませんよ？



互尊で繋ぐ縦と横

校長補佐（寮務主事） 市村 勝己

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新入寮生の皆さん、入寮を心より歓迎いたします。充実した学生生活や寮生活を送るためのtip（いろいろな意味がありますので英語辞書で調べてみてください）を紹介します。それは、互いを尊重し(respect each other)、良好な対人関係を構築することです。タイトルにある「縦と横」の縦は、上級生と下級生、あるいは教員と学生との関係、そして横は、同級生との関係です。学生間の人間関係を考えると、教室内では横のつながりが強く、放課後になると、部活や寮生活を通じ、縦のつながりが強くなります。この縦と横の人間関係をバランスよく保つことが大切です。そのためには互尊の精神が不可欠です。先輩や教職員は、時に厳しく、時に優しく指導し、皆さんの成長を見守り支えてくれるでしょう。そして同級生と苦楽を共にして歩む高志台での5年間は、かけがえのない思い出となり、一生涯の友を見つける人もいるでしょう。互いを尊重し縦と横の糸が織りなす素敵な高志台での人間ドラマ、大いに楽しんでください。

新入生を迎えて



有意義な2年間を

校長補佐（専攻科長） 荒木 秀明

ご入学おめでとうございます。高専の研究を支えているのは専攻科生の活躍です。専攻科は、大学院修士課程を2年前倒しでやっているといっても過言ではありません。研究の良きパートナーとして、活躍を期待しています。

さて、研究を進めるにあたって、心がけていただきたいことがあります。一人で真剣に研究テーマに向き合うことも大切ですが、異なる研究分野の人の意見や考え方を学び、自身の研究に取り入れていくことで研究を進める原動力にすることも大切です。そのためには、異なるディシプリンを持った人同士のコミュニケーションが大切です。2年間という限られた時間の中で、研究活動だけでなく、留学やインターンシップ、専攻横断科目等で、尖った研究能力と、しなやかに協働する力を身に付けてもらいたいと思います。ぜひ専攻科の仲間とともに濃密で有意義な2年間としてください。



海外での国際交流と国内での国際交流

校長補佐（国際交流担当） 中村 奨

新入生みなさん、入学おめでとうございます。さて、みなさんは、海外にも君たちと同じ高専生がいることを知っていますか？5年間の一貫教育を柱に1962年に始まった高専制度ですが、高専機構は、現在、モンゴル、タイ、ベトナムでこの教育制度の導入を進めています。モンゴルにある3つの高専は、昨年の6月に初めての卒業生を社会に送り出しています。長岡高専では、グローバル化の流れを見据え、モンゴル、タイ、マレーシア、シンガポール、ロシア、フランス、フィンランド、そしてメキシコなどに毎年学生を派遣しています。また派遣のみではなく、先に示した国からの短期留学生も受け入れていますし、長岡高専生として勉強する正規留学生も毎年受け入れています。長岡高専の学生になることにより、海外での国際交流と国内での国際交流の両方に関わることができます。

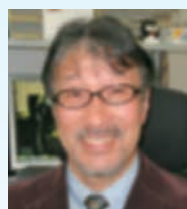


社会で活躍できる次世代技術者を目指して

校長補佐（次世代教育推進担当） 外山 茂浩

新入生みなさん、入学おめでとうございます。ローカルにも、グローバルにも社会で活躍できる技術者を目指して、卒業までに多くの専門知識、高い実践力を身につけてください。ただし、社会で活躍するにはどのような能力が必要でしょうか？

本校技術協力会の企業を対象としたアンケートによれば、「高専生に期待する能力」の第1位は主体性、発想力、次いでチームワークでした。また、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標SDGsに向けては、国籍も専門性も異なる多様な人材と英語を使って協働する能力が必要といわれています。本校は人材育成ビジョン「Nagaoka CO-CORE Vision」の下、みなさんの人間力を育む教育プログラムを多数用意しています。主体的にそのような機会に参加し、多くの友とともに社会での活躍を夢見て勉学に励んでください。



新時代を生き抜く戦略

校長補佐（研究推進担当） 荒木 信夫

教育界は「教育の明治維新」というほどの大きな変化の時を迎えています。しかし、多くの人は「大学の入試制度が変わるだけ」程度にしか思っていない。現在進められている教育の変更のポイントは、これまでの「どれだけ知っているかという知識重視の学習」から「どう考えるかという思考力重視の学習」に変わることです。これは社会やビジネスの大きな変化が引き金になっています。クリティカルシンキングやデザイン思考といった新しい発想方法が、とてつもなく必要とされる時代になっているからです。このような方法は長岡高専でも学習することができます。

教員や両親が若い頃に身につけた考え方やリテラシーの一部はすでに時代遅れになっています。皆さんは次世代を担う技術者の卵です。学習も大切ですが、自ら社会の動きにアンテナを張り、新時代を生き抜く戦略を身につけてください。



行動力

校長補佐（高専国際化推進担当） 占部 昌蔵

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。長岡高専は、現在、多くの国の学校と交流を行っています。在学中に、機会があるならば、何かの国際交流プログラムに参加して他の国の学生と交流を深めてみませんか。きっと、有意義な経験になると思います。

長岡高専に入学して数か月は、本校に慣れるのに苦労するかもしれません。何か分からない時は、自分から尋ねてみましょう。なぜこんな事をお話するのかというと、皆さんが長岡高専で有意義に過ごしていくには行動力が大事だと思うからです。昨今は、色んなところで効率を求められますが、失敗を恐れず何事にも挑戦する心を持ってほしいと思います。あと、周りをあまり気にしないようにしましょう。自分の中に、ブレない心を持てるようになると、行動力のある人になっていくと思います。

新入生学級担任からのメッセージ



新たな始まりに3つのC

1年1組担任 小川 秀

ご入学おめでとうございます。
♪幸せは歩いてこない だから歩いて
ゆくんだね〜♪

と「三百六十五歩のマーチ」にあるように、私たちは今日もその歩みの中にいます。若さと力に満ちた皆さんのこれからの新たな一歩を祝し、3つの言葉を贈ります。

1. 継続 (Continue)

皆さんの中には試験直前の暗記で切り抜けるタイプの人もあるかもしれません。ぜひ高専では「教わる」、「憶える」から一段上を行きましょう。目指すは自ら「工夫しながら理解する」、無理なく「継続できる」ことに比重を置いた、ある種『スローな学び』ではないでしょうか。「sustainable: 持続可能な〜」が現代のキーワードです。

2. 挑戦 (Challenge)

クラス・クラブ活動・学生会など近くの活動への参加によって「新たな自分」に気づくことがあります。興味ある事をじっくり究めるもよし、異文化に接する機会を活用するもよし、その気になれば、長岡高専では様々な経験を積めます。新たな事に進んで挑戦することで、自分が夢中になれるものを掴んでください。

3. 偶然の出会い (Chance)

学業を中心として出会った人達が時間を共にし、様々な経験をする場が学校です。一生には幾度か予期せぬ「人との出会い」が人生を変える事があるものです。隣の友との出会いもその貴重な偶然です。偶然の出会いを大切に、時に励まし合って困難も乗り越えたいものです。

新たな環境で学び始める皆さんが安心して学校生活を送れるよう、お手伝いさせていただきます。

♪千里の道も 一歩から はじまることを 信じよう♪



新入生を迎えるにあたり

1年2組担任 大湊 佳宏

新入生の皆さん、保護者の皆様、この度はご入学おめでとうございます。新しい門出を迎えるにあたり、これからの高専での新生活に期待や不安でいっぱいのことでしょう。9年間の義務教育が終了し、次はさらに前進をするつもりで高専に通ってほしいと願っております。今までは、家族が、教員が、周りの大人たちが、やさしく時には厳しく皆さんを支えてくれました。しかし、これからのぞむ高専生活では「自分」が大切になります。自分で決める、自分で準備する、自分で前に進む。このような場面が今まで以上に多くなることを覚悟してください。

「時々の初心忘るべからず」皆さん、緊張して高専に通学する日々は1週間で吹き飛びます。GWには、気持ちの緩みが見られ、怠惰な人も見え始め、流される自分を発見します。その時皆さんは、どう動きますか。自分で決めてください。

「多くを問うものは多くを学ぶ」限度もありますが、米国のある田舎町にある高校で日本語を教えていた時に言われた質問です。「先生が教えている日本語は、本当に日本語ですか。」なるほどと、思われました。高専では工学以外に、教養科目として様々な教科を勉強します。どのような態度で臨むとよいのでしょうか。自分で準備しておきましょう。

「飲水思源」絶対です。皆さんが今ここにいるのは、必ず誰かの助けを借りて成し遂げた結果です。家族、友人、恩師、様々な人々に「ありがとう」の気持ちを持ち伝えてください。すべては自分が前に進むための力になります。高専生活、全力で楽しみましょう。



入学おめでとう

1年3組担任 大森 理聡

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから長岡高専での5年間が始まります。期待や不安でいっぱいでしょう。皆さんの仲間も同じ気持ちです。声をかけ合い、周りの仲間と良い関係を築きましょう。

新入生の皆さんには2つのことを期待しています。1つ目は、人間性を高めてほしいと思います。エンジニアになるためには学び、技術を身につける必要があります。その過程で、今後学校生活で困難なことに会うでしょう。しかし、「何かが出来ない」ことは、問題ではありません。「出来ないこと」に向かいあい、取り組もうとすることが大切です。自分の現状を見て前向きに取り組む姿勢を身につけてください。

2つ目に、自分の可能性を見つけましょう。自らの進路として高専を選んだ理由は何でしょうか。やりたいことがある。これからやりたいことを探すなど、様々な理由があるでしょう。しかし、自分が今まで知っていた知識以外のことに手を出しましょう。身につけた技術は、新しいツールが出現することで、一般の人々もそのテクノロジーを享受できます。だからこそ、人間性への配慮を伴った機械や技術を開発する必要があると述べる研究者もいます。長岡高専で身につけた知識や技術は、どんな場面でも役に立ちます。様々な刺激に出会い、自らの興味・関心を広げてください。

高専入学後に、目標が変化することもあるでしょう。しかし、高専で過ごした5年後に、高専を選んで良かったと言えるように生活を充実させてください。

入学によせて

1年4組担任 土田 泰子



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

これから始まる新しい生活に、「期待していること」だけでなく、もしかしたら「不安なこと」のほうが多い人もいるかもしれません。この不安は「移行不安」と呼ばれるもので、進学や就職などで新しい環境での生活に移るときに起こるものです。これからの新生活で自分はうまくやっていけるだろうかと思う気持ちは、決して特別なものではありません。自分だけではなく、何らかの形で誰もが抱えている不安なのです。この不安を解消するには、まず不安の正体をしっかりと知ることが大切です。自分は何が不安なのか、ひとつずつ紙に書き出してみましょう。次に、その不安を解消するためには、どんな方法が有効かを考えてみましょう。方法はひとつだけとは限りません。高専での勉強が不安なのであれば、いぬいに予習をしましょう。友人関係が不安なのであれば、あいさつやお礼など、日常の小さなコミュニケーションをていねいに行うようにしましょう。不安はきちんと準備をしておくことで少しずつ解消され、その準備のもとに何かをやり遂げることができたときに、ほとんど解消されてしまいます。そして小さな達成感と自信を得ることができます。不安を感じたときには、まず自分が何に対して不安を抱いているのかを分析してみてください。そして、自分の準備が十分かどうかを考えてみてください。それができれば、最初の一步はもう皆さんの目の前に用意されています。いまの皆さんには、どんな準備が必要ですか。ぜひ考えてみてください。



夢や目標を明確にしよう (若者しごと館より)

1年5組担任 江田 茂行



入学おめでとう。担任として先ず、みなさんに伝えたいことはいつの時代も一緒。自分はこんな人間になりたい、こんな生活を送りたいという願望が「夢」。ただ夢や計画もなく日々の生活を送るよりも、目標を立て頑張る続ける人はそれだけ「夢」に近づけます。どんな仕事も何とかわかるまでに3年、自信ができるまでには5年と言われているように、高専生活も「石の上にも三年」の気持ちで困難を乗り越えよう。

- ① 入学3年までに概ね勝負は決まると思え。
- ② 自分を磨くために高専生活があると思え。
- ③ 自分から進んでやる勉強は面白い、楽しいと思え。
- ④ 心の表情は顔にでると思え。(素直心、言葉遣い、態度、動作に注意)
- ⑤ 教室はみんなが管理。綺麗な教室は成績が伸びる。
- ⑥ 厳しい先生こそ、自分の師匠と思え。
- ⑦ 注意されたらメモし、何故注意されたかチェックし、良薬と思え。
- ⑧ 目標とする先輩(人との巡りあい)で人生が変わると思え。
- ⑨ 目標に向かって執念を燃やし大きな夢を忘れない。
- ⑩ 目標一計画一実行一継続あるのみと思え。
- ⑪ 高専生(プロ)意識を忘れるな。

第1学年学科クラス担任

本校では平成25年度まで入学学科ごとにクラス編成をしていましたが、平成26年度入学生から、第1学年に限って、全学科の学生の混合クラス編成を行っています。全学科共通科目の授業は混合学級のクラスで、専門科目の授業は各学科に分かれて行っています。第2学年からは所属学科によるクラス編成になりますが、最初の年に自分の所属学科にこだわらずに築いた交友関係は、あらゆる面で役に立つことが期待されます。

第1学年における混合学級の導入に伴い、1組から5組の学級担任(一般教育科教員)のほかに、学科クラス担任を設けています。学科クラス担任とは、1年生が学科別の編成になって専門科目の学習をする際に、その支援窓口となる教員で、各専門学科の教員が担当します。

令和2年度第1学年の学科クラス担任は次のとおりです。



機械工学科
工藤 慈



電気電子システム工学科
樺澤 辰也



電子制御工学科
梅田 幹雄



物質工学科
村上 能規



環境都市工学科
田中 一浩



新入生のための施設紹介

「学生相談室」をご利用ください

学生相談室長 鈴木 寛

長岡高専「学生相談室」は、組織の名前でもあり、場所の名前でもあります。組織としての「学生相談室」は、室長1名と、一般教育科・各専門学科から6名の教員相談員（内1名は副室長を兼ねる）、看護師1名、学外専門カウンセラー2名の計10名で構成されています。場所としての「学生相談室」（写真）は、2号館1階保健室の隣りにあります。授業実施期間中はあらかじめ保健室で予約した上でカウンセラーとの面談（週2日、一人1回1時間）を受けることができます（保護者も学生に関する内容であれば利用可能です）。また、その他の相談員に相談することや、電話やメールで相談することも可能です。詳しい相談方法は、本校HP（<http://www.nagaoka-ct.ac.jp/soudan/>）に掲載されています。勉強、人間関係、心身の不調など、学校や学生の生活に関わることなら、どんなことでもご相談ください。相談の秘密は厳守され、本人等の了解を得た上で問題解決のお手伝いをいたします。

「誰かに相談したい」、「ちょっと話を聞いてほしい」と思ったら、学生相談室へ。

総合情報処理センターでできること

総合情報処理センター長 竹部 啓輔

総合情報処理センターでは、長岡高専のネットワーク全体を管理しています。これによって、皆さんは校内や寮などから様々なネットワークサービスを受けることができます¹⁾。学生全員にメールアドレスが配布され、そのメールの送受信を、インターネットを利用して遠隔地から行ったり、携帯電話に転送するよう設定したりすることができます²⁾。センター内には大型プリンターがあり、学会発表のポスター印刷などに使われています。マイクロソフトのOffice365（WordやExcelなど）やVisual Studioのような開発環境を個人のパソコンで利用することもできます。センター端末室は、授業の無い空き時間や昼休み、放課後に一部開放していますので、ご利用ください。どうぞ、当センターを活用し、有意義な高専生活を送ってください。

1) <https://www.2st.nagaoka-ct.ac.jp/>

2) <https://webmail.nagaoka-ct.ac.jp/>

図書館の使い方

図書館長 永井 睦

図書館は、皆さんが必要な知識を得るための資料を提供し、皆さんが主体的に考え、物事を実践する手伝いをするところです。

図書館2階の閲覧室では、読書や勉強に没頭できる静かな環境を提供しています。日々の学習のための参考書や、高学年での研究に活用できる各分野の専門図書が数多く所蔵され、英語多読コーナーには、読みやすさで区分された7000冊を超える図書があります。また、図書館では、皆さんからの図書の購入希望を随時受け付けていますが、他にも学生会との共同行事として、新潟市などの大型書店で学生がその場で希望図書を買い付ける「ブックハンティング」が行われるなど、図書購入に直接参加することができます。

図書館1階は、ラーニングコモンズとして皆さんが自由に使えるスペースです。グループで話し合いや学習に使用できるスペースと、インターネットで情報検索できるコーナーがあり、空き時間にゆったりと時間を過ごすこともできます。

また、ここでは皆さんの学習面のサポートとして学習支援制度が利用できます。希望すれば誰でも、専攻科生の先輩から個別指導が受けられます。授業中によく理解できなかった箇所や課題の解き方、レポートの作成に対するアドバイスや勉強の仕方など、広く相談に応じます。

皆さんが新しい年度のスタートを切るために、図書館はきっと大きな力になります。ぜひ、有意義な高専生活を送る基盤として役立ててください。

“Never too late” と “Step by step”

地球ラボ室長 平井 誠

先生は、学生時代に留学生と一緒に勉強やスポーツに励みました。海外で仕事をしていた頃は、研究のことで口論になったり、悩みを打ち明けられ相手が泣いてくれたりしたこともありました。気が付けば海外の方々と一緒に物事に取り組むことに、違和感はほとんどありません。長岡高専は、正規の留学生はもちろん、短期留学生や訪問者を含め、沢山の国の方々が行き交うプラットフォームです。図書館1Fにある『地球ラボ』では誰でも気軽に訪れることができ、学科、学年、国を超えた異文化交流が行えます。昨年度は機械工学科の井山先生を中心に、フランス、フィンランド、シンガポール留学生のトークイベント、ハンガリーに留学した日本人学生との茶話会、英語で質問するためのミニミニ勉強会などが実施されました。この他にも、全学年の学生が参加できる『国際関係学演習』という授業形式の活動があります。この授業では、クイズやゲーム、話し合いなどを通じて、留学生と日本人学生がお互いの立場やそれぞれの違いを認め合い、交友関係を深めていくことを目的としています。学生の皆さんが将来、広い視野を持ったエンジニアになれるように笑顔でサポートしますので、是非一度、『地球ラボ』に足を運んでください。



今年度は新型コロナウイルス感染症に伴う社会情勢から、
行事予定が変更となる場合があります。

入学式



令和2

20

行事

4月

1日(水)～2日(木) ……春季休業
2日(木)～3日(金) ……健康診断
6日(月) ……専攻科履修ガイダンス
7日(火) ……前期授業開始
7日(火)～8日(水) ……学科第1学年オリエンテーション
中旬 ……クリーン作戦

5月

8日(金) ……学生会行事
9日(土) ……専攻科推薦選抜
12日(火) ……学科第2学年合同保護者会
13日(水) ……学科第3学年合同保護者会
15日(金) ……専攻科推薦選抜 合格発表
16日(土)～7月12日(日) ……関東信越地区高専体育大会
本校開催種目：
6月20日(土)、21日(日) 野球
7月4日(土)、5日(日) バスケットボール
18日(月) ……インターンシップガイダンス①
21日(木) ……防災訓練

6月

1日(月) ……開校記念日
1日(月)～5日(金) ……学科第1～3学年 前期中間試験
11日(木) ……歯科検診日
13日(土) ……専攻科学力選抜
16日(火) ……学科第3学年工場見学
24日(水) ……専攻科学力選抜 合格発表
27日(土) ……学科第1学年合同保護者会

7月

23日(木)～9月6日(日) ……夏季休業
未定 ……インターンシップガイダンス②

8月

19日(水)～9月6日(日) ……全国高専体育大会

9月

11日(金)～17日(木) ……前期末試験
26日(土)～29日(火) ……学科第4学年見学旅行
29日(火) ……専攻科フォーラム
30日(水) ……特別授業日

10月

1日(木) ……後期始業式 課外活動報告会
2日(金) ……後期授業開始
7日(水) ……学生会行事 (予備日：10月14日(水))
12日(月)～30日(金) ……学科第1～4学年保護者会
下旬 ……クリーン作戦



クラスマッチ



全国高専体育大会 柔道部



全国高専体育大会 卓球部



4学年見学旅行

体育祭



年度 20 予定



学園祭



紡年会



2学年スキー合宿



卒業研究発表会



卒業式

11月

5日(木).....午前補講 午後高志祭準備
6日(金)～8日(日).....高志祭
9日(月).....高志祭後片付け
25日(水).....学科第4学年編入学選抜
(臨時休業日)
30日(月)～12月4日(金).....学科第1～3学年 後期中間試験
30日(月).....学科第4学年編入学選抜 合格発表

12月

中旬.....学生総会
15日(火).....学生会行事
中旬.....校内大清掃
26日(土)～1月4日(月).....冬季休業

1月

5日(火).....授業再開
13日(水)～15日(金).....学科第2学年スキー合宿研修
15日(金).....校内一斉試験の日
(CBT、TOEIC等)
21日(木).....学科第1学年推薦選抜・
専攻科社会人特別選抜 (臨時休業日)
28日(木).....学科第1学年推薦選抜・
専攻科社会人特別選抜 合格発表
専攻科特別研究発表会

2月

2日(火)～3日(水).....卒業研究発表会
21日(日).....学科第1学年一般選抜
22日(月)～3月1日(月).....学年末試験
中旬.....校内大清掃
26日(金).....学科第1学年一般選抜等 合格発表

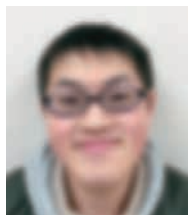
3月

5日(金)～18日(木).....臨時休業日
17日(水)～24日(水).....学科第4学年保護者会
19日(金).....第55回学科卒業式
第20回専攻科修了式
20日(土)～31日(水).....学年末休業

寮行事

3月30日(月)～4月1日(水).....指導寮生・寮友会合宿研修
2日(木).....開寮
3日(金).....入寮式、新入寮生懇談会、
歓迎夕食会
5月14日(木).....寮防災避難訓練
6月19日(金)～21日(日).....寮祭
7月23日(木).....閉寮
9月6日(日).....開寮
10月13日(火)、15日(木).....寮生保護者会
12月26日(土).....閉寮
1月4日(月).....開寮
23日(土)～24日(日).....冬寮祭
3月10日(水).....閉寮

学生会長・寮長から新入生へのメッセージ



長岡高専でチャレンジしよう

学生会長 山崎 修平

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。長岡高専へようこそ。入学したばかりは学校の雰囲気も分からず、生活の変化で大変なことも多くあると思います。ですが、心配する必要はありません。皆さんの先輩方も同じ経験をしてきています。体験入部などで関わる機会もあると思いますので、不安なことをためらわずに聞いてみてください。きっと、皆さんの良い道標になってくれると思います。

学校に慣れてくると、いろいろなことが見えてくると思います。ぜひ、そこからやりたいことを見つけ出して挑戦してみてください。例えば、授業で習ったプログラミングの応用的なものをやってみたり、3Dプリンタや自作PCを作ってみたりそれは人それぞれだと思います。どこで役に立つかわからない物でもやってみると、自分の知見を増やすことができ、将来的に役に立つかもしれません。夏休みなど、長い休みが多いということも特徴ですので、それを生かして頑張ってみてください。

みなさんの活躍を期待しています。



新入生の皆さんへ

高志寮寮長 古川 諒太

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。僕からは、特に新入寮生の皆さんへ向けて話をしたいと思います。

家族の元を離れての寮での新生活の中で、期待と不安でいっぱいだと思います。その中でも一番の不安は、友達ができるだろうか、ではないでしょうか。僕自身もそんな不安を抱えて入寮しました。ですが、集団生活の中で、自然に周りの人との関わりができ、気づいたら誰とでも仲良くなっていると思います。安心して寮に来てください。

また、学生の本分といえば、勉強ですね。勉強を頑張ろうと思っている人も多いと思います。個人的には、寮生は

勉強に関しては有利だと思います。友達がすぐ近くにいるので、教え合いながら勉強したり、頭のいい人に聞いたりなど、いろんな工夫ができるからです。それに加えて先輩方も一緒に生活しているので、テストへのアドバイスを聞いたりして、何倍も効率のいい勉強ができます。

長岡高専では、行事が学生主体だったり、校則がなかったりと、皆さん一人一人が自分のしたいことを考えてすることがあります。ただこれは自由ということではなく、自己責任ということです。これからの5年間を無駄にしないように頑張ってください。



新入生の皆さんへ

女子寮長 森山 桐

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

高専に入学し、中学校の頃とは大きく変化する環境での生活に期待と不安を抱えていると思います。特に入学当初は新しい環境に戸惑い悩んでしまうこともあるでしょう。私も1年生の頃は、自分の志望校に入学できしみだと思ふ反面、授業についていけないのか、新しい友達ができるのか、寮生活に馴染めるのかとたくさんの不安がありました。ですが、そんな時は遠慮せず周りの人たちを頼ってください。同じクラスや学科の友達、部活や寮の先輩方、多くの先生方、たくさんの人が支えとなってくれると思います。ぜひ、少しでも多くの事に取り組み、人と関わり、つながりを大切にしてください。

これから大変な事もあると思いますが、それ以上に楽しい事もたくさんあります。学生の貴重な5年間に何もしないのはもったいないです。高専での生活を通して、自分がやりたいこと、全力で取り組めるものを見つけてください。そこから多くのことを学べると 생각합니다。

最後になりますが、高専での生活は自分の行動次第でより良いものにできます。長岡高専生としての自覚と目標を持ち、充実した学校生活を送ってください。みなさんが充実した学校生活を送れるよう応援しています。



学生会役員紹介

学生会長 機械工学科4年 山崎 修平
学生会副会長 電気電子システム工学科5年 大井 壱晟
学生会副会長 機械工学科4年 徳江 亘樹

総務部	部長	環境4年	藤田 祐樹
	副部長	電電5年	川上 恭平
会計部	部長	電電5年	小黒 柊真
	副部長	物質2年	山口ひより
外交部	部長	電電3年	長澤 翔馬
	副部長	電電4年	岩島 琉偉
部活動推進支援部	部長	電電4年	五十嵐伊織
	副部長	電電5年	吉元 翔太

広報部	部長	電電5年	川上 恭平
	副部長	環境4年	藤田 祐樹
体育委員会	委員長	制御3年	矢野 敦大
	副委員長	制御2年	本間 三暉
文化委員会	委員長	電電4年	林 倫瑠
	副委員長	機械2年	井上 遼空
整備厚生委員会	委員長	電電5年	小黒 柊真
	副委員長	機械2年	谷内 詞哉
図書委員会	委員長	物質3年	佐藤 桜子
	副委員長	制御3年	佐野 裕馬
学園祭実行委員会	委員長	制御4年	高橋祐己哉
	副委員長	物質3年	大越 和
文化発表会実行委員会	委員長	電電3年	入倉 愛梨
	副委員長	機械3年	竹石 遼平

学生会役員からのメッセージ

総務部長 環境都市工学科4年 藤田 祐樹

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。
総務は役員会の書記や、備品補充などと裏方の部署です。ですが、総務が止まると他の部署は仕事できません。裏方無しにいいものは作れません。
周りのサポートをしてみませんか？ 興味がありましたら是非足を運んでみてください！

会計部長兼整備厚生委員長 電気電子システム工学科5年 小黒 柊真

1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。学生会一同、皆さんの入学を心待ちにしていました。
私たちは学校行事の管理運営から学内の美化活動など様々な仕事をしています。もし、高専の5年間を愉しく、有意義なものにしたいと望むのであればぜひ学生会を訪ねてみてください。経験豊富な先輩たちが優しく迎え入れてくれると思います。

外交部長 電気電子システム工学科3年 長澤 翔馬

新入生の皆さん入学おめでとうございます。外交部は、長岡高専の窓口として他の高専と交流会などを行って交流を深めたりしております。勉強や部活など日々の高専生活を楽しんでください！

部活動推進支援部長 電気電子システム工学科4年 五十嵐 伊織

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！
部活動推進支援部は、各部活ごとに体育館の使用時間の割り当てを決めたり、部活動全体をまとめる仕事をしています。一番近い行事では、皆さんに部活動を紹介する、新入生歓迎会というものも担当しています。仕事と言っても、とても気楽にできるものばかりなので、ちょっと興味があるな？！ って人は参加して頂けると嬉しいです。これからよろしくお願いします！

広報部長 電気電子システム工学科5年 川上 恭平

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。
広報は学生会新聞の作成や、学生会ホームページの更新をしています。ホームページの更新や新聞作成をやりたい方お待ちしております！

体育委員長 電子制御工学科3年 矢野 敦大

新入生の皆さん入学おめでとうございます。体育委員では主に10月にある体育祭と12月にあるクラスマッチの準備と運営を行っています。どちらの行事も学生全体で盛り上げられる行事になっています。新入生の皆さんにもぜひ楽しんでほしいと思っています。
また体育委員会に興味のある方はぜひお越しください!!

文化委員長 電気電子システム工学科4年 林 倫瑠

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。
文化委員は5月の学生会行事と季節ごとの色々な行事を計画する委員会です。イベントを考えるのが好きな人はぜひ文化委員に入ってみてください。また、行事についても楽しみにしててください。

図書委員長 物質工学科3年 佐藤 桜子

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。
図書委員会では学園祭での古本市の運営や、年に2回あるブックハンティングを企画しています。ぜひ参加してみてください。
また、委員になりたい方募集中です！

学園祭実行委員長 電子制御工学科4年 高橋 祐己哉

ご入学おめでとうございます！
皆さんはこれから、普通の高校生が経験できない、いろいろな「新しい」経験や発見をすると思います。その中でも僕が一番大事にして欲しいのは、「新しい仲間」です。高専で出会う仲間とは、言わば一生のパートナーです。お互いに刺激し合い、助け合い、影響し合う、かけがえのない親友となるでしょう。出会いを大切にしてください。
後期には、3年に1度の高志祭があります。そんな仲間と共に迎える学園祭は、きっと忘れられない青春の1ページとなるはずです。
学園祭で皆さんの楽しそうな姿を見ることができのを心待ちにしています。

文化発表会実行委員長 電気電子システム工学科3年 入倉 愛梨

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。
文化発表会実行委員会では、毎年夏に関東信越地区の高専生が集まって日々の活動を紹介し合うという行事を行います。他の高専の人との繋がりを作れたり、自分の技術を力を磨けたりできるので、ぜひ興味を持っていたいただければと思います。
これからよろしくお願いします！



各クラブから一言メッセージ

体育クラブ

硬式野球部

野球は楽しいです！しかし、現在野球部は部員が少なく試合もできません。それでも、部員は県大会ベスト16を目標に頑張っています。坊主の強制はしてません。初心者もマネージャーも大歓迎です。是非野球部へ！

剣道部

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。剣道部は毎週月、水、木曜日に剣道場で部活を行なっています。経験者はもちろん、初心者の方も防具の貸し出しを行なっているので大歓迎です！

皆さんの入部を心からお待ちしています。

サッカー部①

サッカー部では選手権などの高校生大会や4、5年生も参加する高専大会にも出ています。また、全国高専大会にも進んだことがあります。サッカー部に入って一緒にサッカーやりましょう！やる気のある人大歓迎です！

ゴルフ部

ゴルフ部では、週1回のペースで、学校外の練習場を借りて活動しています。

ゴルフは、なんとなく準備にかかるお金が高いイメージがあるかと思いますが、ゴルフ部には練習道具が一式揃っているのので、自分で道具を準備しなくても、入部してすぐに練習に参加できます。また、そこまでハードな練習はないですし、自分のペースで練習ができます。紳士的なスポーツに興味があるという方は、ぜひご検討ください！

水泳部②

水泳部は夏の北信越大会、全国高専大会に向けて日々の練習に励んでいます。夏の花火大会やBBQなど、楽しいイベントもたくさんあります。自分の実力を伸ばしたい、最高の仲間を作りたいという方におすすめの部活です！

バスケットボール部

バスケット部は全国高専大会で男子は優勝、女子はベスト4を目標に練習に取り組んでいます。1年生から5年生で活動していて人数も多くとても活気ある部活です。男子も女子も興味ある人は一度見に来てください。

女バス、マネージャー募集してます！

ソフトテニス部

ソフトテニス部です。活動は平日の週5日間、第二体育館脇のテニスコートで活動しています。経験者はもちろん初心者でも大歓迎です。男女の合同練習をしているのでなたでも来てください！ぜひ一緒に体験しましょう！

山岳部③

山岳部は年に数回登山します。主に県内各地の山、夏には県内外の百名山などへ登山を計画します。昨年度は長野県と富山県にまたがる唐松岳に登りました。登山に興味がある人、先輩と交流したい人はぜひ来てください。

テニス部

テニス部は晴れた日に、学校のテニスコートで練習を行っています。とてもおもしろい先輩たちと楽しくテニスをしませんか。初心者の方でも気軽にテニスコートまで来てください!!

卓球部

卓球部は普段、のんびりとした雰囲気の中で練習を行っています。大会で上位を目指したいという人や、これから卓球を始めたいという人も大歓迎です。興味ある方はぜひ体験入部に来てください。

ハンドボール部

ハンドボール部は専門の顧問がいないため学生が主体になって練習をしています。ハンドボールを知らない人でも部員は未経験の状態から始めているので興味のある人は体験お待ちしております。

バドミントン部

バドミントン部です。部活では男女の仲が良く楽しく部活動を行なっています。運動するのが好きだ！バドミントンに興味があってやってみたい！という1年生を心からお待ちしております！初心者大歓迎です(^^)

柔道部

柔道部は現在15人で活動しています。その内未経験者から始めた人も半数近くいます。昨年は地区高専大会団体優勝、全国高専ベスト4と好成績を残しました。花見やスキー合宿などの楽しいイベントもあります。ぜひ見学・体験に来てください！

バレーボール部

バレー部は主に上級生が下級生に教えながら部活動に取り組んでいます。練習内容も自分たちで考えながら自主的に活動しています。高専からバレーを始めた人でもバレーを楽しめ上達できるような環境で楽しく練習しています!! バレーに興味がある方はぜひ一度体験に来てください!!

陸上競技部④

陸上競技部は現役選手の先生を顧問として活動しています。様々な動きを取り入れた練習もしているので未経験の人でも楽しんで活動することができます。陸上をやったことがある人ややったことがない人どちらも一度見学しに来てみてください。マネージャーが不足しているので男女マネージャー大募集です。

ダンス部⑤

長岡高専ダンス部「DancingZ」です！ダンス部では、学園祭での発表やミニ発表会などを開催しているんなジャンルを踊っています。とてもたのしい部活なのでぜひ遊びにきてください！

文化クラブ

化学部

化学部では、化学への疑問や不思議を追求します。専門家である先生方の指導の下で、実験の立案、実施、考察を全て自分たちで行います。また、小中学生向けの体験実験や大会への参加など学外でも広く活動しています。理科や実験が好きな人、自然科学に少しでも興味がある人はぜひ化学部へ！





1



2



3

ロボティクス部

私たちはNHK高専ロボコン全国大会優勝を目標に活動している部活動です。大変なことが多いかもしれませんが、ロボコンを通して充実した高専生活を送れること間違いなしです。ロボット未経験の人でも大歓迎です！

共に全国大会優勝しましょう！ メカトロ工作室で待ってます!!

写真部

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。写真部です。写真部は、撮影会や各自で撮影した写真を学園祭などで発表したり、コンテストに出品したりといった活動をしています。もし興味がありましたらお気軽に部室へお越しください。

インターアクトクラブ

インターアクトクラブでは、ボランティア活動や国際交流を行っています。内容は児童養護施設への訪問、高専、他学校の留学生とのスキーやバドミントンなどです。少しでも気になった方はぜひ気軽に来てください。

吹奏楽部 6

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。吹奏楽部では校内演奏会や、大学生との演奏会などに参加し、楽しく活動しています。ぜひ一緒に演奏して楽しい高専生活を送りませんか？ 初心者でも大歓迎です。一つの曲をみんなで作り上げるので同学年、他学年とも仲良くなることができます。

軽音楽部 7

軽音楽部に入部すると機材の揃った部室で練習することができます。毎年新入生歓迎会、部活内、学園祭で部としてライブをします。先輩の中にはバンドを組んでライブハウスの企画に出演している方もいます。まずは入部して新歓ライブで先輩たちのカッコいい姿を見てみてください！

書道部 8

書道部の活動は週に1回程度で、それぞれの展示会等に向けて自分の作品を作ります。大会は少ないですが、その分のびのびと作品を書くことができます。経験者の方、初心者の方も大歓迎です。お待ちしております！

電算機部

はじめの半年間は基礎となるC言語を用いてプログラミングを学びます。その後は、学んだ知識を活かしてwebプログラミングやゲーム制作、競技プログラミングなどから皆さんが興味をもった事に取り組むことができます。ITに興味のある方は、部活動での経験が将来の役に立つことでしょう。

美術部

とても自由な部活です。油絵や水彩画だけでなく、コンピュータを使って2D・3DCGを製作したり、写真を撮ったり、粘土で立体造形に挑戦したり、やる気次第で何でもできます。クリエイティブな活動が好きな方を歓迎します。

デザイン部 9

こんにちは！ デザイン部では毎年開催される「デザコン」へ向けて作品を作成しています。デザインするのが好き、構造に興味がある、何かを作ったり考えたりすることが好き、という方はぜひ3号館4F構造実験室に来てみてください！

アントレプレナークラブ

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。僕たちの部活名であるアントレプレナーって聞いた事ありますか？ 起業家や、起業家精神という意味です。長岡高専で培った技術で、製品の開発と社会実装を目指して、地域の課題解決にチャレンジしています。起業家やものづくりに興味がある人はぜひ来てみてください。

文芸部

はじめまして、文芸部です。文芸部では、部誌「感個鳥」の刊行を主な活動とし、小説、詩、随筆、脚本など各々好きなものを執筆しています。

小説を書いてみたい方、書いている方、読むのが好きな方、なんとなく見てみようかなという方、誰でも歓迎です。是非一度部誌を手にとっていただけたら、そして文芸部に足を運んでいただけたら幸いです。

英語部

英語部では英語のボードゲームで遊んだり、図書館での英語多読をしています。活動は週に1回、主に火曜日が水曜日です。英語が好きな人も、そうでない人もぜひ見学にお越しください。

模型同好会

模型同好会では、鉄道模型やガンプラ等の製作に取り組んでおります。今年度は学園祭での展示をメインに活動していきます。興味がある方はぜひ一度来てみてください。初心者の方でも歓迎します。

制御システム研究同好会

制御システム研究同好会は、主にメカ、エレキ、プログラムに関連するテーマを見つけ、自由に目標・計画を立て活動する部です。今話題のラズパイも扱えます！ オリジナルのモノづくり、してみませんか？

将棋サークル

当サークルでは、対局や詰将棋の解答といった活動を月4回(週1)で行っています。楽しく将棋を指すがモットーです。週1なので、無理のない活動ができます。つよつよな人に会えるかも？

自転車サークル

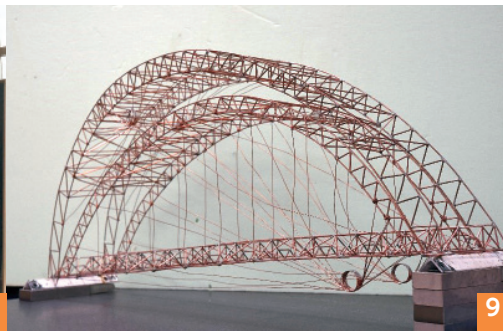
自転車サークルでは、スポーツ自転車の改造やロングライド、レースへの参加を通じてお互いを切磋琢磨し、健康・安全・学びを伸ばしたい学生を応援します。スポーツ自転車を持っていない学生もママチャリ耐久レース(現在2連覇!)などに参加しています。一緒に自転車を楽しみませんか？



7



8



9

グローバルエンジニア育成事業が始まっています

現代の国際社会では、SDGsに代表されるように、世界で共通の課題に対して、多様な人々と協働する力が求められるようになっていきます。これからの社会で求められる力を「共通の（common）、共同の（cooperative）、相互の（correlative）コア（core）」ととらえ、思考力と行動力を高めることでその能力を育成するビジョンを「Nagaoka CO-CORE Vision」と名付けました。そして、これらの能力を伸ばしながら、その能力を使う場面を国内外に展開できるようなプログラムに、グローバルエンジニア育成事業では取り組んでいきます。

低学年（1～3学年）を対象とする事業「Nagaoka CO-CORE Visionに基づく低学年からのグローバル人材育成」では、数学や物理といった理系科目や実験などの専門科目について、一部を英語で実施する取り組みや、海外協定校との共同学習が計画されています。また、外国人教員と日本人教員とのチームティーチングによる課題解決型学習など、英語力と思考力を高め、世界で活躍できるようになるための準備となる授業が行われます。

高学年（4学年以上）を対象とする事業「Nagaoka CO-CORE Visionに基づく実践力を備えたグローバル人材の育成」では、科学技術の分野で用いられる表現を英語で学ぶ授業や、英語で論理的なディスカッションを行うグローバルディベートなど、より専門的で高度な取り組みを行います。また、海外協定校でのインターンシップや授業への参加など、

実際に世界で活躍する機会をこれまで以上に提供し、実践する力や挑戦する力も伸ばすことを目指しています。

どちらのプログラムにおいても、これまで行われてきた学生海外派遣研修の充実や、高専機構による様々な国際交流プログラムと連携させて実施することにより、「自分自身がグローバル人材である」という学生の当事者意識を活性化し、英語が使える実感やインターナショナルな協働経験を持つことができるように設計しています。

今後はこの事業を中心に、本校の特色ある他の取組を有機的に融合させることができるような教育研究体制を整備し、展開していく予定です。

（GEワーキンググループ長 土田 泰子）



Nagaoka CO-CORE Vision の概要



グローバルディベートでのディスカッション



海外協定校教員による授業

海外協定校との多様な交流プログラム

今日の技術者には、異文化理解に基づいた英語によるコミュニケーション能力が求められています。長岡高専は、その能力育成のため、海外の高等教育機関と学術協定を結び、学生の派遣と受入を双方向で行う多様なプログラムを実践しています。

学生短期派遣研修として、平成17年度に初めて本校の学生をマレーシアに派遣しました。その背景には、本校で学ぶ留学生が育った環境や文化を日本人学生に理解して欲しいという想いがありました。そのため当初の派遣は留学生の出身国を中心にマレーシア、タイ、ベトナム、中国、シンガポールなどのアジアの高等教育機関に限定され、研修内容も異

文化体験的なものに留まっていました。しかしながら近年は、交流国がモンゴル、ロシア、フランス、フィンランド、メキシコなどとアジアの外にまで拡大し、これからの国からの短期留学生も受け入れています。これには、長岡技術科学大学との連携によるメキシコのグアナファト大学高専コースへの学生派遣、東北地区高専との連携によるフランスのIUTベツヌ技術短期大学からの学生受け入れなど、学外の高等教育機関との連携が強化されたことが大きく影響しています。次に、研修内容が技術者教育に相応しく改善されました。例えば海外学生の受け入れでは、研究室で指導教員が研究

テーマを与えて指導する、あるいはチームでロボットを製作する協働プロジェクトなど、高専の特色を活かした多様な研修プログラムを開発して推進しています。またメキシコへの学生派遣で実施した、現地の学生と一緒に現地の課題を発見して解決する課題発見解決型研修は、今後、より充実すべき研修と考えています。更に、例えばフィンランド、フランス、タイでの3カ月間の長期インターンシップなど、研修期間の充実も図られてきました。

国立高専機構では、学生を世界で活躍できるグローバルエンジニアとして育成するためのグローバルエンジニア育成事業を令和元年度より実施しています。この取り組みに対して、長岡高専は「Nagaoka CO-CORE Visionに基づく低学年からのグローバル人材育成」と「Nagaoka CO-

CORE Visionに基づく実践力を備えたグローバル人材の育成」の2件の事業が採択されました。長岡高専では、これらのプログラムを通して、教育理念である「すぐれたコミュニケーション能力と国際的視野をもち、多様な価値観を理解できる技術者の育成」に努めていきたいと考えています。小さな高専から広い視野を持った技術者の育成です。

(校長補佐(国際交流担当) 教授 中村 奨)



協定校 ADTEC Melaka にて (マレーシア)

学生の皆さんへ! プレラボに参加してみませんか?



図1 プレラボロゴマーク

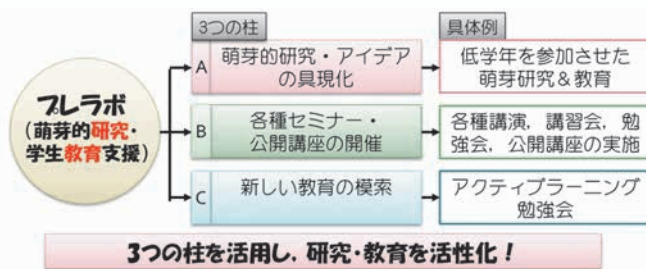


図2 プレラボ制度概要

プレラボ制度とは?

高専に入学した皆さんは、ものづくりが好き、実験が好きだ! という人が多いのではないのでしょうか。しかしながら、一般的に低学年では研究活動の基礎となる学力を修得するための授業が中心です。そのため2年生

頃になると数学・物理等の成績不振で悩み学習意欲を失ってくるという事が少なからずあります。そこで、学習意欲を低下させない制度作りが必要とされてきました。

プレラボ(Pre-laboratory)制度はそんな皆さんのため、低学年から研究活動を活発に行える機会を提供している制度です。活動テーマは学生の興味を惹きつけるもので各科から開設され、中には公開講座にお手伝いとして参加できるものやセミナーの開催案内などもあり、内容は多岐にわたります。参加した多くの学生は刺激を受け、学習意欲が喚起されています。

これまでに実施されたプレラボ (一部)

- ・ミニチュア建設工事現場体験教材の開発
- ・籾殻対比とミミズ肥料を活用した作物栽培
- ・フラー協働アプリ開発
- ・江戸時代の数学を楽しもう! 長岡高専和算倶楽部

※いずれも参加に学年・学科の制限はありません!

2019年度は25件以上のプレラボが提案され、沢山の学生と教職員が学年・学科の垣根を越えて参加しています。新しいプレラボは食堂前に掲示されます。少しでも興味を持った皆さん、プレラボに参加をしてみませんか?

(田原 喜宏 (一般教育科))



図3 プレラボ活動風景 (一例)

■各種受賞者

(前年度の学年で表記)

○第39回全国高等学校空手道選抜大会新潟県予選会 女子個人組手(－59kg級)

優勝 環境都市工学科1年 高木万千珠

○第3回発酵を科学するアイデアコンテスト

・企業賞「ノボザイムズジャパンー地球にやさしいで賞」

チーム名：おがくず発酵風呂の作成と微生物叢の解明

物質工学科3年 橘 駿介

物質工学科3年 山上 由愛

物質工学科2年 伊藤 香織

物質工学科2年 櫻井 凜

・企業賞「野田産研特別賞」

チーム名：果物の力でお茶を科学する「サラブレッドティー」

環境工学科5年 武藤 要

○第25回宮柵二記念館全国短歌大会

・特別賞(宮柵二記念館長賞)

環境都市工学科4年 荻田 暁光

・秀逸

電気電子システム工学科2年 富澤 翔世

電気電子システム工学科1年 八木野乃葉

機械工学科3年 志賀 美希

・佳作

物質工学科2年 品川 朋弥

電気電子システム工学科2年 矢野 哲平

電子制御工学科2年 珊瑚 優矢

○えちご想発xTECH

(ICTビジネスアイデアコンテスト2019 in 長岡)

・グランプリ(総務省信越総合通信局長賞)

チーム名：aqupo(アクポ)

電子機械システム工学専攻2年 樋口 翔太

電子機械システム工学専攻2年 齋藤 祐功

○信州未来アプリコンテスト0(ゼロ)ーDemo Day (プレゼンテーション発表会)

・信州大学長賞

・NICT賞

チーム名：あなたの心のパトライト監視し隊

電子制御工学科3年 鶴巻 力哉

電気電子システム工学科1年 中倉 拓哉

機械工学科1年 谷内 詞哉

○第9回新潟県化学インターハイ

最優秀高等学校(日本化学会関東支部長賞)

長岡工業高等専門学校

チーム名：アイスメロンパン

・総合種目 優勝(NST賞)

・長岡徹草賞

・実験総合種目 優勝

・筆記試験種目 準優勝

・基本実験種目 優勝

・上級実験種目 3位

チーム名：トランス隊

・総合種目 準優勝

・実験総合種目 準優勝

・筆記試験種目 準優勝

・中級実験種目 3位

・上級実験種目 優勝

チーム名：ジャックとゆめの木

・筆記試験種目 3位

・基本実験種目 準優勝

チーム名：ジュラルミン

・筆記試験種目 3位

(参加チームメンバー)

アイスメロンパン

物質工学科3年 小野塚 青

物質工学科2年 坂上 響

物質工学科1年 大門 双来

トランス隊

物質工学科3年 田崎 傑士

物質工学科1年 多田慎之輔

物質工学科1年 長谷川和輝

ジャックとゆめの木

物質工学科3年 山上 由愛

物質工学科3年 飯野 杏

物質工学科3年 ムーンシュア スウィジャック

ジュラルミン

物質工学科2年 齋藤聡一郎

物質工学科3年 橘 駿介

物質工学科1年 草野 優作

○信越ビジネスデザイン発見&発表会

・企業賞「IO-DATA賞」

長岡高専プレラボチーム

電子制御工学科3年 鶴巻 力哉

電気電子システム工学科1年 中倉 拓哉

機械工学科1年 谷内 詞哉

○ロボカップジュニア北信越ブロック大会

・2位

ロボティクス部チーム名：Quadrifoglio(クアドリフォリオ)

電子制御工学科3年 小日向慶人

機械工学科2年 安達 慶哉

電子制御工学科2年 安澤 瑠

電子制御工学科2年 高木 宏陸

○起業家甲子園

・企業賞「INTTデータ賞」

長岡高専プレラボチーム

電子制御工学科3年 鶴巻 力哉

電気電子システム工学科1年 中倉 拓哉

機械工学科1年 谷内 詞哉

■高志台消息

令和2年3月31日付

現職名	氏名	異動内容
長岡工業高等専門学校長	竹茂 求	鈴鹿工業高等専門学校長
一般教育科・教授	松永 茂樹	定年退職
物質工学科・教授	坂井 俊彦	定年退職
事務部長	大澤 和美	定年退職
電気電子システム工学科・嘱託教授	片桐 裕則	再雇用期間満了退職
電子制御工学科・嘱託教授	太刀川信一	再雇用期間満了退職
一般教育科・助教	鯉江 秀行	雇用期間満了退職
電子制御工学科・准教授	外川 一仁	退職
教育研究技術支援センター・技術職員	渡邊美奈子	退職
環境都市工学科・准教授	押木 守	退職(北海道大学大学院工学研究院准教授)
学生課・学生課長	雲崎 雄次	退職(新潟大学医学部総合病院管理運営課長)
総務課・総務課長補佐(総務企画担当)	松浦 靖仁	退職(新潟大学人文社会科学系総務課副課長(長岡附属学校係長兼務))
総務課・施設係長	早川美登里	出向(長岡技術科学大学へ)

令和2年4月1日付

異動前職名等	異動内容	氏名	異動後職名
北九州工業高等専門学校長	配置換	原田 信弘	長岡工業高等専門学校長
豊橋技術科学大学 機械工学系・准教授	出向期間満了	山岸 真幸	機械工学科・准教授
一般教育科・助教	育休復帰	中山雅友美	(継続)
群馬工業高等専門学校 機械工学科・嘱託教授	採用	市川 智之	一般教育科・助教
文化庁政策課会計室専門官	採用(転入)	金子 忠夫	機械工学科・嘱託教授
新潟大学研究企画推進部産学連携課副課長	採用(転入)	鈴木 秀樹	事務部長
新潟大学人文社会科学系総務課副課長(長岡附属学校係長兼務)	採用(転入)	桑原 透	学生課長
長岡技術科学大学総務部施設課電気係長	採用(転入)	江口 昌男	総務課課長補佐(総務企画担当)
一般教育科・教授	採用	渡邊 朋之	総務課・施設係長
物質工学科・教授	採用	五十嵐浩子	総務課・施設係
総務課施設係 事務支援職員	再雇用	松永 茂樹	一般教育科・嘱託教授
	再雇用	坂井 俊彦	物質工学科・特任教授
	再雇用	片桐 正幸	(継続)

令和2年度第1学年入学者選抜実施報告

《全体》

学科名	入学定員	推薦		一般		合計	
		志願者数	合格者数	志願者数	合格者数	志願者数	合格者数
機械工学科	40	27	16	34	28	45	44
電気電子システム工学科	40	31	16	37	27	52	43
電子制御工学科	40	44	16	49	29	77	45
物質工学科	40	43	16	61	29	88	45
環境都市工学科	40	39	16	63	29	86	45
合計	200	184	80	244	142	348	222
(参考)平成31年度	200	196	80	277	143	357	223

※一般の志願者数は推薦で合格とならなかった者の人数(104名)を含みます。

※志願者数は第一志望学科の人数です。

※一般の合格者数は最終的に合格した学科の人数です。(一般選抜について、本校は第3志望学科まで出願を認めています。)

※倍率は入学定員に対して算出しています。

令和2年度第1学年入学者選抜は、本校を検査場に推薦選抜及び一般選抜を実施しました。今年度の志願者は合わせて346名となり、志願倍率は定員200名に対し、1.7倍となりました。

優秀な学生の獲得に向けて、今年度もオープンキャンパス、入試説明会及び学校訪問等、県内の中学生に向けた本校の入試PRに一層力を入れて行きます。

令和2年度入学者選抜では、推薦選抜、一般選抜合わせて222名の合格者のうち、所定の入学手続きを行った207名に入学を許可しました。

《推薦選抜》

令和2年1月23日に推薦選抜を実施しました。80名を募集人員としているところに184名が志願しました。推薦書、調査書、面接による選抜を行った結果、80名を合格とし、1月30日に合格発表を行いました。

《一般選抜、帰国子女特別選抜》

令和2年2月16日に一般選抜(理科、英語、数学、社会の4教科の学力検査+作文)を実施しました。120名を募集人員としているところに244名が志願しました。選抜の結果、合計142名を合格とし、2月21日に合格発表を行いました。